

どうする消防団員減少

将来は女性も可？

盛夏の候、皆様ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

私の議員生活もはや 1 年になるうとしてい

ます。地方議員（市町村議員）とはどうあるべきか、何をしなければいけないかなど少しづつ理解できるようになってきました。議会の方や行政の仕事についてなぜ（何故）、という疑問や、こうすればもっと良くなるのでは、と思うことが増えてきました。

今後市民のみならず

6 月に行われた可児市議会・平成 24 年第 2 回定例会の一般質問で板津博之が登壇し、2 点質問した。

① 可児市でも近年減少傾向にある消防団員の確保についての市の取り組み

② 豪雨災害頻発により関心が高まっている「わが家のハザードマップづくり」の進捗

（2 面）

現役消防団員市議 板津博之が一般質問



編集発行元
板津ひろゆき後援会
〒 509-0223
可児市羽生ヶ丘 3-159
TEL 0574-50-2217



盛夏の候、皆様ますますの声に耳を傾け、新人議員の感覚を失わず、質問と提案を続けて参りますので、変わらぬご支援とご叱声のほどお願い申し上げます。

可児市消防団の現状と今後のあり方、定例会の様子を 2 面で報告させていただきます。

板津博之

活動報告と予定 (2012.5 月～ 8 月)

5 月	
1 日	災害廃棄物の広域処理に関する現地視察の報告
6 日	可児市制施行 30 周年記念式典出席
10 日	第 4 回日本自治創造学会 第 4 回研究大会に参加
11 日	
22 日	昇ゼミ（名城大学）出席
26 日	第 2 回議会報告会（福祉センター）
27 日	可児市消防操法大会に要員として出場
28 日	議会全員協議会出席
31 日	本会議（開会） 議会広報特別委員会出席

7 月	
1 日	清掃ボランティア活動に参加
3 日	青年議員ネットワーク研修会（各務原航空自衛隊視察）
22 日	平牧地区グランドゴルフ大会
28 日	広眺ヶ丘夏祭り 羽生ヶ丘夏祭り（～ 29 日） 洞窟祭り（～ 29 日）

6 月	
2 日	第 2 回議会報告会（帷子公民館）
3 日	平成 24 年度水防訓練
7 日	本会議（一般質問 1 日目）
8 日	本会議（一般質問 2 日目登壇）
9 日	少年の主張可児市大会
15 日	教育福祉委員会
19 日	昇ゼミ（名城大学）
21 日	本会議（閉会）
23 日	後援会旅行
24 日	平牧地区ソフトバレー大会
25 日	グループホーム愛の家施設見学
27 日	健友会カラオケ同好会発表会

8 月予定	
2 日	第 2 回市町村議会議員特別セミナー
3 日	
6 日～	市町村議会議員研修 （社会保障・社会福祉基本コース）
10 日	
15 日	本会議（臨時議会開会）

消防操法大会 2 面
板津博之が出演した平牧北部が 6 位入賞

災害現場 3 面
昨年 9 月の豪雨で大きな被害を受けた久々利丸山地区
復旧工事がほぼ終了したが問題点も！

可児道楽 3 面
会員から投稿のコラム
今回のお題は「なつむし」

後援会旅行 4 面
梅雨の晴れ間をぬって常滑方面へバス旅行

ボランティア 4 面
後援会の清掃ボランティア活動



板津博之の一般質問 平成 24 年第 2 回定例会 (6 月 8 日)

ウチのも欲しい

ハザードマップ

◆板津

問1…本市でも近年、消防団員数は減少傾向にあり、消防団員の確保は喫緊の課題であると考えますが市としてどのように取り組んでいるのか。

◆総務部長

本市では消防団が公民館祭りや地域行事へ参加することで若年層を含む広く一般市民にPRをしており、広報「かに」やケーブルテレビでは操法大会や出初式についてお知らせや放送をすることで消防団に対する理解が得られるように努めている。

また、団員の勤務先に対しては市長と消防団長の連名で協力依頼の文書を送り協力要請をしている。処遇については平成17年度に団員報酬を値上げして県内の市町村と同程度になっている。また、新入団員勧誘の際には各団に対して職員の情報提供を行うことで市職員の入団推奨にも努めている。女性消防団員の入団推奨は現在のところ本市では行っていないが、県内の他市の状況を調査して今後の研究課題としたい。

◆板津

問2…本年3月議会での私の質問（ハザードマップ作成進捗状況）に対する総務部長の答弁で、市内135自治会のうち56自治会で原案を作成すずに3自治会が配布済みで、年度内に33自治会で配布予定とのことでした。

また、24年度については、さらに20自治会分を完成させる予定で、6月の水防訓練までには全自治会で原案作成を目指すということでしたが、それに対する現在までの進捗



「わが家のハザードマップ」は、市全体のハザードマップより詳しく、一昨年の水害を基にして作成されています。

状況をお聞きしたい。

◆総務部長

わが家のハザードマップについては平成23年度中に調製印刷し、5月1日号の広報「かに」に折り込んで39自治会に配布した。これで以前の3つと合わせて42自治会で完成したことになる。また、5月末時点で18自治会からマップの原案が届いており、今後協議を経て、順次印刷、配布する予定。さらに、6月3日の水防訓練にあわせて、わが家のハザードマップづくりに取り組めるよう自治連絡協議会を通じて各自治会に依頼しており、より多くの自治会でマップづくりができるものと考えている。



5月27日、可児市制施行30周年記念事業・第31回可児市消防操法大会が市役所東駐車場において開催された。

大会には市内の全消防団16分団が出場し、出場隊員は日頃の厳しい訓練の成果を發揮し、操法の早さと正確さを競

い合った。

板津博之は市議でありながら現役の消防団員でもある。今回は所属する平牧北部(第4分団第2部)の指揮者として出場し、結果は団体の部で6位入賞を果たした。優勝は第2分団第2部の下恵士であった。

消防操法とは

消防団員が消防技術の向上と迅速な消火のため、必要な技術を身につけることを目的として行うもの。

大会では想定した火点に向けて放水し、的に当たるまでの所要時間、規律や節度、安全性やチームワークなどを競う。その中で指揮者は、操作の指示をするなど、消火活動の指揮をとる。



指揮者として出場した板津博之市議(写真中央)

ネットで検索

板津博之

検索

ポチ



板津ひろゆきオフィシャルサイト
<http://www.hiro-itazu.jp>



板津ひろゆきの活動日記
<http://hiro-itazu.blogspot.com/>



facebook もやっています!

<https://www.facebook.com/hiro.itazu>

災害復旧工事の進捗状況 久々利丸山地区

9・20 豪雨災害リポート (追跡調査)

昨年9月20日の豪雨については昨年発行した「一日一前第1号」で報告をさせていただきました。

可児市としては昨年の9月議会において災害復旧事業に対する2億7千4百万円を追加補正することを決定し、災害復旧工事を行いました。久々利丸山地区を流れるため県の予算で災害復旧工事

が行われました。先日、住民の方から連絡をいただき昨年調査にお邪魔した現場を確認してきました。工期は7月11日までということ

で復旧工事はほぼ終わっておりました。

現場の状況は写真の通りです。その際、地区の住民の方からは3

点要望をお聞きしました。私はすぐに現場写真を持って市の土木課へ行き、地元の要望を伝えました。

また、久々利の自治連会長、丸山地区の自治会長、連絡所長にもこの件について報告し、地域の要

望として市へ上げてもらうようにお願いをしておきました。久々利川については今回の災害復旧工事とは別に県の河川改修工事が予定されており、現在地域の要望を取りまとめ工事計画の作成にあたっているとのこと

です。何れにしても2年連続で豪雨災害に見舞われている久々利地区においては広範囲での河川改修工事が必要であり、地元住民のみならずの意向も踏まえて適切な工事を行ってほしいと思います。

私としては、今後もこの問題について追跡調査を行っていくと思っています。



一部にまだ不具合も



ガードレールの隙間も修繕予定



護岸の復旧工事は完了した

可児道楽

〈なつむし〉

湯あがりバルコニーに出て夕涼みをしていると、庭の茂みからポワーツと何か光ってこちらへ飛んで来る。「ウワァー! 蛍だ、蛍だ! 姉さん蛍がいるよー」

突然の「なつむし」の出現に私はついつい大声を出して義姉を呼んでいた。「どこどこ?」と一家総出で大騒ぎ。サンダルをつっかけての大捕物となったのだが、かの「なつむし」ちゃんは闇の彼方に消えていた▼私達の子供の頃は、陽が落ちると川辺りにはたくさんのがが乱舞していた。竹箒と虫籠を手暗くなるまで蛍狩りに興じていたものだ▼電池が切れかかったペンライトの先のように淡い青紫の線条にこんなにも盛り上がり昂奮する。何と懐かしいことか。あの儚くもやさしい光に、もうただうっとり時を忘れ至福の時を過ごせた。ちなみに義姉たち一家もここで蛍を見たのは数十年ぶりだという▼実家が川辺りに建っていて、まだ多くの緑が残っていたという事も私にとっては素敵なプレゼントだったが、蛍の住みやすい環境を壊したのは人間の傲りに他ならないと思うと責務は重い▼主食とされる川蟻を育てることから始める市町村の学校、またはボランティア団体等の話を耳にするにもあるが、一応の環境を整え、生態系を取り戻したら、あとは自然にまかせるとい事が大切になっってくると思う。他生物との共存共栄、棲み分けも必要となるとい事だ。一筋の淡い光と共に食物連鎖という熟語が私の頭の中に残った。「なつむし」に教えられた一夜だった。(敢えて蛍のことを「なつむし」と書かせて貰いました) 会員T改め文月子



麒麟ビール名古屋工場（清須市）にて

帰りのコースは「魚太郎」「刈谷オアシス」でお土産を買って戻り、雑談したり、バスの車内でも板津市議の議会報告やバスガイドさんとの会話 カラオケもあり大いに盛り上がった日帰り旅行でした。

終了後、参加者に感想を伺ったところ「楽しかった」「また参加したい」という声を多数いただき嬉しく思います。

今回の旅行が早くも待たれますが、ご意見ご希望がありましたら後援会事務所までお寄せください。参加者の皆様お疲れ様でした。

工場見学はxx年ぶり
見せ方のハイテク化にもびつくり



後援会行事として初めての日帰り旅行を6月23日に開催致しました。当日は、役員を含めて51名と多くの皆様に参加いただき無事に楽しく終了することができました。

会員の皆様の日頃の心掛けが良かったのか、梅雨の真っ只中にも関わらず晴天に恵まれ、麒麟ビール工場見学 お楽しみ（ビール試飲）を皮切りにジャンボエビフライで有名な「まるは食堂」での昼食、常滑の焼き物散歩道見学など予定どおりの工程を進めることができました。ボランティアガイドさんの案内ということで、時間を気にしながらの見学でしたが、焼き物の街独特の登り窯 道 壁 興味深い店舗など 常滑焼の一端を見学でき大変勉強になりました。

板津博之 後援会旅行記

清掃ボランティア募集

一緒に活動しませんか？

(空き時間で結構です)

活動日時 毎月第1日曜日午前8時

次回9月2日(日)午前8時

板津宅集合

希望者は後援会事務所へ事前連絡

※ボランティアグループの名称募集中



雨の中での作業

やってみましたボランティア

雨降りの日曜日、役員有志にて歩道のゴミ拾いを実施しました。羽生ヶ丘から花フェスタ記念公園入口、および羽崎に降りる歩道を歩きながら1時間半ほどで沢山のゴミが集まりました。

歩道の植え込みには空き缶、ペットボトルが投げ捨てられ、公園に到る両側の歩道にはタバコの吸い殻が多いことも改めて知りました。

今後も後援会活動の一環として奉仕活動にも注力していきたいと計画していますが、きれいな私たちの街を維持していくためにも心無いゴミ捨て

をやめて、ゴミ拾いなど必要のないようにしたいものです。



短時間でも成果大

編集後記

板津ひろゆき通信「二日一前」の第4号を発行することができました。年に4回の季刊誌ではありますが原稿集めから始まり編集、校正と慣れないことばかりで編集部一同は苦労の連続です。さて、皆様のご支援を受けて板津ひろゆきが初当選させて頂き、早や一年が経ちました。昨年の猛暑のなか、皆様にお願いに走り回ったのが昨日の出来事のように思い出されます。

後援会活動も、季刊誌の編集作業も人生のなかでの貴重な体験と心の糧になるかと励んで参ります。皆様のご指摘、ご意見をお待ちしております。

後援会 J・H